

# いのちコース

## かけがえのない命 ～生まれ、守り、つなぐべきもの～

近年、児童虐待や自殺など、命に係わる事件が日常的に報道されています。また、様々な病気で苦しんでいる方や、様々な事情で家族の命に関わる問題などについて悩んでいる方も数多くおり、今一度、私たちの命に対する考え方を問い直す必要があります。

この講座では、生命の誕生から、命を守り、つなぐ取組について、いろいろな面から学びを深めていきました。「命の尊さ」について、改めてじっくりと考える機会となりました。

### 第1回 いのち誕生の希望の架け橋

5月18日(木)

ART女性クリニック  
院長 小山 伸夫 先生

不妊症について理解し、治療法のひとつである「生殖補助医療」について最新技術を数値や映像のデータと解説で知ることができました。



### 第2回 小さいのちを救いたい

5月25日(木)

慈恵病院 新生児相談室  
相談員 荻原 きよみ 先生

赤ちゃんポストの現状を詳しく聴き、世界との比較も参考になりました。後日、受講者がグループで自主的に慈恵病院の視察を行いました。



### 第3回 家庭のあたたかさを届けたい

6月1日(木)

熊本県子ども家庭福祉課  
主任技師（保健師）  
田口 和佳奈 先生

熊本県における児童養護の現状と子供を取り巻く情勢について学びました。また、里親制度や里親委託について県の取り組みも紹介されました。



### 第4回 あなたにしか救えない命がある

6月8日(木)

公益財団法人 日本骨髄バンク  
地区普及広報委員  
甲斐 英子 先生

骨髄バンクとドナーについて分かりやすく説明。骨髄提供者と提供を受けた元患者さんも講座に登壇され、実体験を語られました。



### 第5回 悩んでいる方に出会ったとき

6月15日(木)

熊本県障がい者支援課  
主事 上妻 昌生 先生

熊本県精神保健福祉センター  
保健師 甲木 咲衣 先生



上妻氏：全国と熊本県の自殺者の現状を比較し分析。性別、年齢、職業、原因、時期など多角的に解説されました。

甲木氏：自殺を予防するために、悩んでいる人への言葉のかけ方、話の聴き方、見守り方などを演習も含め、実践例を講義されました。



▲少人数ならではの座学は、和気あいあいとした雰囲気でした。



▲講義を楽しく、分かりやすくするために工夫を凝らしています。

### 受講生の感想

- ・カレッジに受講はずいぶん前からですが、この「いのち」コースほど感動したコースはありませんでした。ぜひ、続編をお願いします。
- ・参加者が少なかったせいで、受講生同士の会話等ができた。
- ・演習も取り入れてくださって、とても楽しいひとときでした。
- ・時間が足りない程、内容のあるテーマでした。もっと深く知りたい講演もありました。

